

システム名	土木図面管理システム(ファイリング)	業種名	〇建設技術センター
旧システムの 問題点	図面・資料の紙による保存。物件台帳による検索のため時間が掛かる。一元管理が出来ておらず資料冊子が散逸している。保存場所の確保が大変。資料の劣化。図面資料の紛失に悩む。		
メリットなど	紙図面の電子化。ファイリングシステム導入によるデータの散逸の防止、劣化、保存場所の削減。検索時間の省力化。CAD図面へ容易に移行。業者への入力納品形態の標準化。各土木事務所へ配布が容易。一元管理が実現。将来CALSへ移行が容易。		

